人類に奉仕するロータリー

Weekly

尾張旭ロータリークラブ

・会　長　山田　直樹　・幹　事　仲澤　昌容　・クラブ会報　桜井　雅博
・例会日　毎週金曜日 12:30　・例会場　〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
・事務局　尾張旭市商工会館　TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail：jimu@owariasahi-rc.org　URL：http://www.owariasahi-rc.org

本　日　第2206回　2016年7月23日（土）　No. 2091

本日のプログラム　Today's Program　　**夜間例会**

点　　鐘　　**於「木曽路」瀬戸店　18時30分　点鐘**

ロータリーソング　「奉仕の理想」　　**担当者：親睦活動委員会**

前　回　第2205回　2016年7月15日（金）　記　録

○斉唱：「我等の生業」
○ゲスト：松永　洋子様
出席者：会員 20 名中 18 名出席　出席率　85.00%
前々回補正出席率　7 月　1 日分　95.00%

会長あいさつ　山田　直樹

本日の例会にゲストとして松永洋子さんをお迎えしました。予定ではこの後７月中に会員として入会していただくことになります。みなさん宜しくお願い致します。この日曜日に参議院選挙が行われました。現在は東京都知事選挙で世間を騒がしています。参議院選挙では与党自民党公明党の圧勝におわりました。自民党で単独過半数を獲得してしまいました。私が思いますに、けして自民党を強く支持する国民が多かったわけではなくてかつての民進党政権でのあのていたらくさが、まだ国民の間に強く残っていて信頼できないことが、この結果に結びついているのではないでしょうか？安部政権はこの結果を踏まえてさらなる財政出動による景気の刺激策をとりまた祈願の憲法改正に手をつけていくことになると思いますが、より国民の声に耳を傾けていってほしいと強く願います。この度の選挙結果を日曜日の夜テレビでみていましたけど、いつものことですが８時開票スタートと同時にどのテレビ局も争うように当選確実を報道していくのですが、いわゆる出口調査というものが日本中に浸透していて、またその結果が間違わないということにもいつも驚かせられます。一体このしくみの原理はどこからきているのでしょうか？統計数理研究所であみだされた方法が母体になっているそうですが、標本調査というそうです。大きな水槽に白と黒のビニールのボールを一杯いれて白と黒がそれぞれいくつあるか数えろと言われても結果を出す事ができないわけですが、もし総数が３００個なら数えられるとなり、またその結果もたくさんの人に数えてもらってもおおむね同じような結果が出るという理論からあみだした方法だそうです。例えをかえると「鍋一杯の味噌汁を作るときひと匙の味見で十分に全体の味がわかる」という理論なんだそうです。出口調査は聞き取る人が偏らないように見た目で判断せず、機械的に投票所から出てきた１０人おきに選ぶなどして行っているそうです。私たちのくらしが少しでもよくなるように政治家の皆さんには多いに活躍していただくことを祈って会長挨拶を終わります。

例会予定	７月２９日（金）	８月５日（金）	８月１２日（金）	８月１９日（金）
	ガバナー補佐訪問 卓話者：東尾張分区 ガバナー補佐　古田嘉且君 （江南 RC） 演題：「ガバナー補佐訪問に因んで」	卓話担当書：会員増強委員会 卓話者：髙島　昇会員増強委員長 演題：「会員増強に因んで」	休会 定款第６条 第一節により	卓話担当者：髙島　昇 卓話者：　　〃 演題：「雑話」

幹事報告

・7/12(火)瀬戸北 RC 表敬訪問　山田会長・仲澤幹事出席
・7/13(水)社会福祉協議会第２回理事会　於尾張旭市保健福祉ｾﾝﾀｰ　古橋　裕志理事出席
・7/14(木)尾張旭青年会議所　表敬訪問　於尾張旭市商工会館　山田会長・仲澤幹事出席

次回の例会：夜間例会　於「木曽路」瀬戸店
18：30 点鐘

ニコボックス

○本日、ゲストに松永洋子様をお迎えして、歓迎致します。これからも宜しくお願い致します。山田　直樹君
○松永さん、ようこそいらっしゃいました。申し訳ありませんが、すこし早く帰ります。　仲澤　昌容君
○松永洋子さんをゲストにお招き致しました。皆さん、よろしくお願い申し上げます。　加藤　清久君
○松永さん、ようこそおいで下さいました。歓迎いたします。　金森　俊輔君・髙島　昇君・舟橋　龍秀君　古橋　エツ子君・箕輪　良孝君・森井　晴生君
○明日からカミさん孝行で、川名でプレーしてきます。　金森　俊輔君
○夏バテでふらふらです。皆様ご自愛下さい。　菊田　利昭君

卓話

奉仕委員会・職業奉仕・社会奉仕委員長　古橋　裕志

我がクラブも会員の数も限りがある以上、**奉仕委員会**としましては、縦割の活動を少なくして、横との連携を密に活動し、今まで培ってきました活動を今後も継続し、ロータリーの顔を存分に周知させたいと思います。先週、山田会長の挨拶にもありました、**「継続は力なり」**の想いを持って、活動してまいります。**職業奉仕委員**は、職場例会を中心に活動してまいりますが、全員の方々で希望の職場の要望がありましたら、複数の職場例会を催したいと思います。そして、機会があれば「ロータリー市民講座」を復活させていただきましても、また、今年度は月第１例会の奇数月を**「ロータリーの目的」**、偶数月を**「４つのテスト」**を唱和させていただきます。**社会奉仕委員会**は、例年通り、地域の活動に寄与し、内容を見直しつつ、充実を計り活動していく予定です。本年度の行事予定は、８月に開催されます、福祉マインドフェアー、夏まつり、10 月は市民祭においての苗木配布、４月は、手をつなぐ親の会、桜まつり、等そして、青少年奉仕委員会との東日本支援事業 10 月か 11 月に予定しております。

ロータリー財団委員会
米山記念奨学委員会
委員長　井田　武憲

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織であるロータリー財団は、ロータリアンをはじめ、よりよい平和を築こうというビジョンを共有する財団支援の方々からの自発的な寄付のみよって支えられています。この方針に基づいて、年次プログラム基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金へのご協力をお願いします。**ロータリー米山記念奨学基金**の使命は、将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給しています。この方針に基づいて普通寄付金へのご協力をお願いします。

青少年奉仕・国際奉仕委員会
委員長　加藤　清久

本委員会は、過去からの継続事業が多く、今年も踏襲してゆきたいと考えています。委員長経験者に、良く意見を聞き漏れの無いよう努力する所存です。ただ、一点、新しい事業も考えてみたいと思っています。**国際奉仕委員会**我がクラブは規模が小さく、外国との姉妹クラブがありません。したがって、本委員会の活動も限られてきますが、今年は、ネパール、ミャンマー等へ足を運び、国際奉仕の芽を見つけたいと考えています。また、当地区の大学とも連絡をとりながら、学生さんを中心とした国際貢献のテーマを見つけたいと考えています。

プログラム委員会
委員長　菊田　利昭

プログラム委員会は本年も基本的には例年と同じですが、本年度新しく行うことが２点あります。１点目は、２ヶ月に１回卓話の時間を使ってクラブフォーラムを行うことです。これは、その時にクラブで問題になっていることや将来の課題について会員全員で話し合うもので、時宜にかなった会員全員の意向を汲んだ解決を可能にすることを志向しています。２点目は、プログラム委員会担当卓話において、できるだけ地元で奉仕活動に取り組んでいる団体もしくは個人の方に卓話をしていただくことです。尾張旭市にも奉仕活動をされている団体もしくは個人はたくさんいらっしゃいますので、その方々のお話をうかがい、可能であればクラブがその方々の奉仕活動のお手伝いが出来る環境を作るきっかけとなればいいと考えています。本年度も会員の皆様には１回程度の卓話をご担当いただくことになります。会員の皆様の卓越した知識や経験に基づいた卓話は、他の会員にとって大いに参考になることと思います。大変なご負担をおかけすることになりますが、何卒宜しくお願い致します。